

肝臓ガンの主因 C型肝炎は飲み薬で治療できる

C型肝炎は、C型肝炎ウイルスに感染して起きる病気で、進行すると肝硬変や肝臓がんを発症します。しかし今は、飲み薬だけでC型肝炎ウイルスを排除できるようになり、治療を目指す病気になるようになりました。治療に一步踏み出すことの重要性を、肝臓専門医の先生方にうかがいました。

輸血で感染に気づかないケースも

——C型肝炎はどのような病気ですか。
田中 C型肝炎は、C型肝炎ウイルスに感染して起きる病気です。おもに血液を介して感染するので、1992年1月以前の輸血や手術、消毒が不十分な注射器の使用が感染のきっかけになりました。最近では、ピアスや入れ墨などが感染の原因です。ウイルスに感染すると肝炎を起こすことがあり、慢性肝炎になると肝硬変や肝臓がんにつながる進行性の病気です。

その一方で、C型肝炎ウイルスに感染しても肝炎の症状がなく、感染に気づかない人が少なくありません。健康診断や人間ドックの血液検査で肝機能の数値に異常が見られるなどして、感染に気づく人が大半です。自治体などの健康診断で肝炎ウイルス検査が受けられるので、1回は測定して感染の有無を確認することが大切です。

——C型肝炎の感染者の方はどのくらいいるのでしょうか。
中馬 C型肝炎ウイルスに感染している人は、2015年の肝炎対策の報告で推計約100万人から150万人といわれています。このうち治療を受けていない人は、推計の幅が広いのですが約25万人から75万人くらいと考えられています。患者さんの年代としては65歳以上の方が中心ですが、ピアスや入れ墨などによる感染は若い年代の方にも見られます。



出典：2016年7月 厚生労働省肝炎対策推進室「肝炎対策と今後の方向性について」



田中 克明 先生
 秦野赤十字病院 院長
 横浜市立大学名誉教授

少ない副作用と低い負担額で高齢でも安心

——高齢の患者さんでも治療は受けられますか。
田中 C型肝炎の新しい治療を受けている患者さんの中心年代は70歳代です。80歳代でも元気な方は治療に取り組んでいます。高齢だからといって二の足を踏むことはありません。飲み薬だけで副作用もかなり少ない治療法ですから、高齢の方であっても負担になりません。

C型肝炎の治療は、肝臓の専門医が行います。高齢の患者さんは、C型肝炎のほかにも高血圧や糖尿病、慢性腎臓病などの持病を持っている方が多くいます。「心臓が少し悪い」「腎臓が少し悪い」など、ほかの持病がある方でも、肝臓専門医が薬を選択しながらこまやかに経過を見ていけば、C型肝炎を治療することができます。

——仕事をしながら治療は受けられますか。経済的な負担も心配です。
野崎 C型肝炎の飲み薬による治療は、大概外来を受診する通院だけで済みます。副作用はとも少ないので、仕事を続けながら治療を受けることができます。医療費は公費助成制度を利用すると、負担額は収入に応じて月に1～2万円ですから、3か



中馬 誠 先生
 横浜市立大学附属市民総合医療センター
 肝疾患医療センター長
 消化器病センター准教授

——最後に、C型肝炎患者さんにメッセージをお願いします。
田中 C型肝炎を治療すると、世界が変わります。C型肝炎には症状がないとされていますが、全身倦怠感、疲れやすいという症状を抱えている患者さんは少なくありません。ただそれがC型肝炎の症状だったとわかるのは病気が治ってからです。どの患者さんもウイルスを排除する前と後では体調の差は明らかで、食べものがおいしく感じられて食欲が湧いてくる、元気になるって体力がついてくる人がほとんどです。治療を受けるべきか迷っている方には、「C型肝炎の

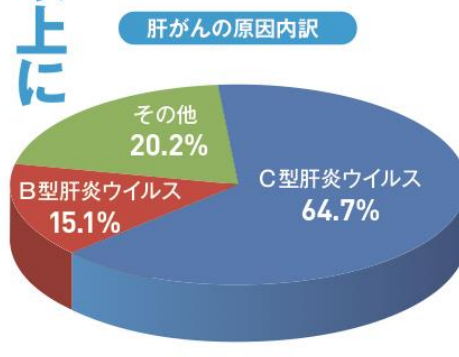


野崎 昭人 先生
 横浜市立大学附属市民総合医療センター
 輸血部長
 消化器病センター准教授

飲み薬で治療率95%以上に

——C型肝炎ウイルスに感染していることがわかった場合、肝機能の数値が正常でも治療を受けたほうがよいのですか。
中馬 C型肝炎ウイルスに感染している、これといった自覚症状がなく肝機能の数値が正常だとしても、すでに肝炎を発症して、肝硬変に近い状態まで病状が進んでいることがあります。肝機能の数値が正常だから放っておいても大丈夫、C型肝炎を治療しなくてもよいということにはなりません。C型肝炎は進行していく病気ですから、早期治療が大切です。

——C型肝炎の治療法について教えてください。
野崎 C型肝炎の治療はインターフェロンを用いた治療が長く行われてきましたが、治療率は低い状態が続いていました。それが2014年以降、飲み薬だけでC型肝炎ウイルスを排除できる治療を行えるようになりました。以前のインターフェロン治療は副作用が強くて治療を受けられない患者さんが多かったのですが、今の飲み薬の治療は副作用はかなり少ないです。新しい治療によるC型肝炎の治療率は95%以上で、ほとんどの人が治療を目指す病気に大転換しました。長く治療を続けてきた患者さん、



出典：日本肝臓学会「第19回全国原発性肝癌追跡調査報告」



治療が終わると、すばらしい世界が待っていますよ」とお話ししています。ぜひ一歩、踏み出してください。

——C型肝炎の患者さんには、積極的に治療に取り組んでいただきたいです。本日はありがとうございました。